



# あぐりフレンズ・東京 **報告**

## 親子で学ぶ東京の農業

今回は、国立・昭島・立川・武蔵村山・東大和地域を管轄する「JA東京みどり」を訪問し、江戸東京野菜のお話を通して野菜の歴史や野菜の種類などを学びました。あいにくの雨模様でしたが収穫体験や生産者のお話から東京の農業のたいせつさや役割などを知る機会にもなりました。



### あぐりフレンズ・東京とは・・・

JAと生協が協同することで、消費者と生産現場の架け橋になり、東京の農業の活性化につなげたいと2006年より、JA東京中央会と東京都生協連の共催で取り組んでいるものです。



主催：JA東京中央会／東京都生協連  
 開催日：2016年7月21日（水）  
 参加人数：60名  
 （一般参加者45名（内子ども26名）生産者2名、JA職員5名、JA東京中央会3名、東京都生協連5名）

### 《スケジュール》

- 9:00 新宿出発
- 10:10 【見学と買い物】みのーれ立川
- 10:50 【ナスの収穫体験と生産者のお話】
- 11:55 【トマトの収穫体験と生産者のお話】
- 13:00 JA東京みどりにて昼食
- 13:30 江戸東京野菜のお話など
- 15:00 JA東京みどり出発
- 16:00 新宿着

### みのーれ立川で見学と買い物

みのーれ立川は、地場産の農産物や加工品、観光推奨品や特産品の販売に加え、立川の観光情報の発信や、市民の方々が集う場など、たくさんの機能をもつ地域の拠点です。



朝穫れたての新鮮な野菜が店頭所に狭しとならべられています。参加者の皆さんは収穫予定の無い野菜を買われたり、今年から始まった東京牛乳のソフトクリームを食べたりと楽しいお買い物タイムを過ごしました。

### なすの清水農園で収穫体験

玉川上水沿いにある清水農園さんでは、「千両なす」「長なす」「長なす庄屋大長」「米なす」「サラダなす」「水なす」「寺島なす」の7種のなすが作られています。雨のため、バスの中で一つひとつ清水さんより紹介したあとで収穫体験を行いました。7種類全部収穫してみた人、好みのナスに絞って収穫する人、みんなそれぞれの楽しみ方で収穫しました。圃場が広いうえに雨だったこともあり予定していた時間より少し時間を延長しました。



### トマトの内野農園で収穫体験

桃太郎ファイトという品種のトマトを生産されている内野農園さんでは、もう収穫も終盤ということもあり、10個取っていいよといわれ、みなさん大喜びの収穫となりました。鋏を使わないでも収穫出来る方法を教えて頂き、子ども達もはりきって収穫したり、写真を撮ったりと大満足の様子でした。



大きなハート型のトマトを収穫して大喜び♪

JA東京みどり常務理事、JA東京中央会常務理事と東京都生協連から開会のご挨拶がありました。

JA東京みどりのキャラクター「みどりん」がおどむかえてくれました



JA 東京みどり  
村田常務理事

みの一れ立川のある場所は戦後30年の時に砂川闘争が起きた場所です。国有地でしたがそこに産直販売所を作ることができました。新鮮な野菜の販売はもちろん、東京で飼っている牛の牛乳で作ったソフトクリームの販売も4月から始めました。農地もしっかり残していこうと思います。



東京都生協連  
秋山事務局長

あぐりフレンズ・東京は、JA東京中央会と東京都生協連と共にすすめて今年で11年になります。年々東京の農地が減り続ける中で、参加したみなさんが東京の農業の応援サポーターになっていただきたいと思えます。今日帰ってから家族で今日の事、東京の農業を広げていくために何ができるかは是非話し合ってみてください。



JA 東京中央会  
井上常務理事

23区内で農協が無い地区は16区あります。そこには農地がありません。そこで農地の無い地域の学校に学校給食の食材として東京でつくられた野菜を提供しようと今すすめています。今年の11月くらいには実現できそうです。是非その時にはお父さんやお母さんにも教えてあげてください。

## おはなし：東京の伝統野菜 江戸東京野菜コンシェルジュ 水口 均 さん



江戸東京野菜には物語がある



「江戸東京野菜」という名前と定義は、昭和40年頃までの固定品種で、種を取ってその種を使って東京都内で生産されたものを言います。現在では41品種が登録されていてここ立川の東京ウドや練馬大根、半白きゅうり、先程収穫した寺島なすなどがそうです。それ以外にもつまものや麦や栗、梨などもあります。江戸の生活と文化は参勤交代によって作り出されてきましたが、東京の食生活は明治維新と前の東京オリンピックから大きく変わりました。東京（江戸）で作られていた多くの野菜は現代の食生活の中で食べ方や味付けが大きく変わってしまい、消費者も旬よりも早く形の良いものが好まれるようになったため、昔の作りにくく病気や虫にも弱く出来上がりの時期もそろわない野菜は作られなくなりましたが、今また伝統野菜として広く都民に提供できるように作られています。



### 【野菜クイズ】

1. トマトはいつ頃から日本に入ってきたでしょう？
2. ピーマンは何語でしょう？
3. カボチャの名前の由来は何でしょう？

1、江戸時代（それは観賞用だった） 2、フランス語 3、カンボジアから入ってきたものがなまってかぼちゃになった

### アンケートより抜粋（アンケート提出●●枚）

#### ＜感想＞

（大人）東京生まれで田舎のない娘にとって野菜はお店で「買うもの」であり自分で収穫できるなんて思いもしないものでした。貴重な体験をありがとうございました。（こども）おうちのまわりにははたげがないのでとうきょうにはたげがあってびっくりしました。  
・なすのしゅるいがたくさんあってびっくりしました。

#### ＜生産者へのメッセージ＞

★たくさんのトマトを収穫させて頂きありがとうございました。思ったより簡単に取れてびっくりしました。  
★ナスにもたくさん種類があるのですね。初めて聞く名前も多く、全種類頂きました。これからも江戸東京野菜を守ってください。（こども）学校で農業の勉強をしたので大変さがわかります。今日食べるのが楽しみです。



JAの子ども向け食育雑誌とレシピ集も頂きました。